第１０５回全国高校サッカー選手権大会・愛知県大会 要項（県大会用）

１　主　　催　　（公財）愛知県サッカー協会　　中京テレビ放送株式会社

２　主　　管　　（公財）愛知県サッカー協会２種委員会

３　後　　援　　愛知県教育委員会　　（公財）愛知県スポーツ協会　　愛知県高等学校体育連盟　　読売新聞社

４　日　　程　　【地区予選】令和８年９月上旬（地区ごとに決定）

【開 会 式】令和８年９月２１日

【県 大 会】令和８年１０月１７日、１８日、２４日、３１日、１１月７日、１４日

予備日：令和８年１０月２５日、１１月１日、１１月８日、１５日

５　競技役員　　大会委員長：間瀬泰宏

競技委員長：酒向宏明

競技副委員長：星野孝之　青山桂　平野正大　吉岡征一郎　井浦淑行　加藤和彦　塩田健史

総務委員長：伊藤光

総 務 委 員：横地紀安　岩井太郎　石黒督大　増山雄大　神谷知史

審判委員長：佐々木芳明

審　判　員：別紙参照

技術委員長：佐野朋生

技 術 委 員：別紙参照

補　助　員：会場校サッカー部

６　競技規約　　①　地区予選、県大会ともにトーナメント方式で実施する。

②　競技規則は、本年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」とする。

③　試合時間は８０分とし、ハーフタイムのインターバルは原則として１０分とする。勝敗が決しない場合は２０分の延長戦を行い、なお決しない場合はＰＫ方式により次回戦進出チーム・優勝チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは原則として５分とし、ＰＫ方式に入る前のインターバルは原則として１分とする。

④　試合ごとに登録できる選手の人数は２０名以内とし、交代は５名まで許可される。

⑤　選手交代回数の制限

a. 選手交代は、各チーム最大３回までとする。(1 回に複数人を交代することは可能)

b. ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。

c. 飲水タイムやクーリングブレイク時の交代は、「通常の交代」の交代回数に含まれる。

d. 延長戦が行われる場合、さらに１名かつ１回の交代を行うことができる。（直前の 80 分と合わせて、最大６名かつ４回の交代が可能となる）加えて延長戦に入る前のインターバル及び延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数に含まれない。

⑥　脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる「脳振盪・追加交代用紙」で行われなければならない。

c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。

d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる(以下、「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代およ

び追加交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。

e. 延長戦に入る前に得た、追加交代の権利は延長戦でも使用することができる。

f. １試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ１名とする。

⑦ ベンチ入りできる役員・チームスタッフの人数は６名以内とする。

⑧ 本大会中、通算２回の警告を受けた選手等は、次の１試合に出場できない。ただし、地区予選での警告の累積は地区予選で消失し、県大会には影響を及ぼさない。また、退場を命じられた選手等は、次の１試合に出場できない。その後の処置については、規律委員会で決定する。規律委員会は、競技委員長、競技副委員長、審判委員長、技術委員長で構成する。

⑨ ユニフォームについては、本年度「（公財）愛知県サッカー協会２種委員会 ユニフォーム規定」に準ずる。

⑩ キャプテンはアームバンドを付けなければならない。単色で「Captain」もしくは「C」、「主将」、「主」などは入れられるが、メッセージ等は入れられない。メーカー名は入れられる。

⑪ 背番号は１～３０番とする。なお、ユニフォームは必ず２セット持参すること。

⑫ 試合開始７０分前までに正副のユニフォームを本部に持参しユニフォームチェックを受ける。

⑬ 試合開始４０分前までにメンバー表と選手証を提出する。メンバー表提出後、ウォーミングアップ等で負傷が発生した場合、試合開始前ならばスターティングメンバーを交代要員と変更できる。また、負傷等で欠場となる選手の代わりに、交代要員を補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。

メンバー表提出後、ウォーミングアップ中に選手が退場した場合、先発メンバーを補充することはできるが、交代要員の補充はできない。

⑭ 参加資格は、全国高等学校サッカー選手権大会要項に準ずる。

⑮ 付き添い責任者のいないチームは失格とする。

⑯ ボールは、１、２回戦のみ大会試合球に準ずるものを持ち寄りとする。３回戦からは大会試合球を使用する。

⑰ 本大会の上位４チームに新人戦県大会への出場権とシード権を与えるものとする。

⑱ 優勝チームは、全国選手権へ出場することができる。

7 参加申込

① 参加チームは、参加申込書を６／１９（金）までに地区長に郵送すること。

② 参加費（１０,０００円）は、地区顧問会議までに地区別振込先に振り込むこと。

③ 予選免除チームも参加申込書の提出と参加費の振り込みを必ず行うこと。

④ 不参加のチームは、６／１９（金）までに地区長に連絡すること。

8 警報等への対応

① 自然災害時の試合実施について

（１）暴風警報が発表された場合は、大会競技役員が以下の（a）～（c）を原則として対応を決定する。

(a) 午前６時３０分までに警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。

(b) 午前６時３０分以降に警報が解除された場合は、解除後３時間が経過した時刻を目途に競技を開始する。

(c) 競技中に警報が発令された場合は、ただちに競技を中止する。

（２）警戒レベル４以上または特別警報（以下「特別警報等」という）が発表された場合は、大会競技役員が以下の（a）～（c）を原則として対応を決定する。

(a) 午前６時３０分以降に県内全域又は一部地域に特別警報等が発表されている場合は、すべての競

技を中止する。

(b) 午前６時３０分までに特別警報等が解除された場合においても、災害の状況及び気象・交通機関等、安全が確保されることが明確になるまで大会を実施しない。

(c) 競技中に特別警報等が発表された場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象・交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の対策（会場留め置き、避難場所への誘導等）を迅速に行う。

（３）地震の発生が予想される場合は、大会競技役員が以下の（a）～（b）を原則として対応を決定する。

(a) 大会期間中に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒又は巨大地震注意）」が発表された時点で大会を中断する。安全確保を確実に行うとともに、交通機関・帰宅経路の状況等の情報を収集し生徒、来場者に対して必要な情報を伝達する。再開の目途が立たない場合は大会を中止又は延期を検討する。

(b) 競技中に大規模地震が発生した場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象・交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の対策（会場留め置き、避難場所への誘導等）を迅速に行う。

② 荒天時の試合開始と試合成立について

（１）雷等により試合が開始できず天候の回復が認められない場合

(a) 該当試合を延期試合とする。

(b) 該当試合の会場主任は、速やかに総務委員長に連絡する。

（２）試合開始前・試合途中で雷等により開始不能・中断した場合

(a) インターネット等で天候の変化を確認しながら回復を待ち、開始・再開の判断をする。

(b) 開始の遅延・中断は、原則１時間までとする。

(c) 雷の場合は、雷鳴が止んで２０分後の再開を目安とする。

(d) 照明施設が使用できない会場や公共会場では、日没時刻や会場利用時間を考慮する。

(e) 天候の回復が認められない場合や、日没時刻、会場利用時間の都合で試合を再開できない場合は、再試合とする。その際、実施された試合時間、得点、警告・退場等の記録をとり、該当試合の会場主任は速やかに総務委員長に連絡する。

（３）再試合に関する対応

(a) 再試合となった試合の会場、時間、審判については、総務委員長より各チームに連絡する。

(b) 連戦の日程では早急な対応が求められるため、大会参加チーム及び役員は、連絡が取れるようにする。

(c) 予備日で消化できない不測の事態については、大会競技役員にて審議する。

９　運営上の注意事項

【選手証について】

（１）１回戦から決勝まですべての試合で選手証の確認をします。

【メンバー提出用紙について】

（１）カップ戦用のメンバー提出用紙を使用して下さい。リーグ戦用のメンバー提出用紙は使用しないで下さい。

【大会試合球について】

（１） ３回戦以降の試合球は、すべての試合でミカサから提供していただいたボールを使用します。「ALMUNDO（FT550D - BLBS)」を使用します。

（２） １、２回戦の試合球は、ミカサの「ALMUNDO（FT550D - BLBS)」に準ずるものを各チームが持ち寄って使用して下さい。

【マッチコーディネーションミーティングについて】

（１）準々決勝以降は試合開始９０分前にマッチコーディネーションミーティングを行います。

（２） １～３回戦は、マッチコーディネーションミーティングを行いませんが、試合開始７０分前までに正副のユニフォームを本部に持参し、ユニフォームチェックを受けて下さい。

（３）準々決勝以降は試合開始７０分前までにメンバー表と選手証を本部に提出して下さい。

【マッチ・ウェルフェアオフィサーについて】

（１）準々決勝以降の試合にマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置します。暴力根絶の観点から気づきがあれば、試合終了後にマッチ・ウェルフェアオフィサーからお話をさせていただくことがあるかもしれませんので、ご承知おき下さい。

【ベンチについて】

（１）原則として、ピッチに向かって左側のベンチにトーナメント表の番号の小さい（上・左）チームが入ることとします。

（２）交代選手及び退いた選手は、ビブス等を着用し、試合中の選手と明確に区別できるようにして下さい。

【高校生スタッフについて】

（１）荷物移動、飲水準備のために高校生スタッフ（２名）を置くことができます。高校生スタッフは、選手およびチーム役員と明確に異なる色彩の着衣（ビブス等）を身につけて下さい。

（２）高校生スタッフは、ベンチ後方または応援席等、チームメンバーと明確に区別ができる場所にて待機して下さい。チームベンチには入れません。

【ウォーミングアップについて】

（１）ウォーミングアップの場所、時間、ボール使用の可否等については、会場主任の指示に従って下さい。

（２）ピッチ内ウォーミングアップについては、以下の２点を原則として各会場の状況に応じて決定します。

> ◇　少なくともキックオフ３０分前からの１５分間は、ピッチ内でウォーミングアップができるようにする。
> ◇　キックオフ１５分前には、必ずピッチ内ウォーミングアップを終了する。

（３）ウォーミングアップでグランドに入ることができるのは、メンバー表に記載されている登録選手（２０名以内)、役員・チームスタッフ（６名以内）のみです。

【公式カウントダウンについて】

（１）１回戦から準々決勝までの公式カウントダウンは、以下の通りです。チーム事情でキックオフ時間を遅らせないようにご協力をお願いします。

１５分前　ピッチ内アップ終了
７分前　選手の用具チェック・入場待機
５分前　審判団・選手入場

※　準決勝・決勝は、異なるタイムスケジュールで実施します。

【前の試合の終了時間が予定より遅れた場合】

（１）試合が延長、ＰＫ戦になるなど、何らかの理由で試合終了時間が予定より遅れた場合は、以下のことを原則として会場主任が次の試合のキックオフ時間を決定します。

◇　キックオフ時間は前の試合が終了してから３０分後とする。
◇　１５分間のピッチ内ウォーミングアップの時間を確保する。

【応援について】
（1）応援は、ベンチと反対側のサイドで行って下さい。
（2）会場によっては鳴り物やメガホンの使用に制限がかかることがありますので、必ず事前に確認を取って下さい。
（3）近隣住民から苦情があった場合は、応援が禁止になることもあります。
（4）応援の部員等がピッチ内に入ることがないようにして下さい。また、競技場の場合は、スタンドからピッチに飛び降りることがないようにして下さい。

【AED 設置場所】
（1）会場にて、AED の設置場所の確認を必ず行って下さい。

【撮影スタッフについて】
（1）各チーム最大２名までとします。
（2）映像・写真撮影を目的とする場合に限り、会場内での活動を許可します。
（3）所属チームのベンチ内に入ることはできません。
（4）各チームが専用のビブスを用意し、活動時には必ず着用させて下さい。
（5）撮影場所については、会場校の指示に従い、会場運営の妨げにならないようにして下さい。
（6）チーム関係者（メンバー外の部員・顧問など）による撮影は、従来通り人数の制限は設けていません。
（7）ベンチ内からの映像・写真撮影は、いかなる場合においても禁止されています。ご注意ください。
（8）撮影した映像は、各チームの責任において取り扱うようにして下さい。
（9）試合終了後は、直ちに退場していただきます。

【飲水タイムについて】
（1）熱中症対策による飲水タイムは、どちらかのチームが希望した場合実施する。

【その他】
（1）チーム関係者は、ＩＤカードを会場に持参して下さい。会場によっては、競技場や駐車場への入場を制限する場合があります。
（2）熱中症対策等で試合会場に簡易テントを持ち込みたい場合は、事前に会場責任者に確認を取って下さい。会場によっては、お断りする場合もあります。
（3）貴重品は、各チームで管理して下さい。
（4）試合会場周辺での駐車マナーの向上にご協力下さい。チームからスタッフ、関係者、OB、保護者等への呼びかけをお願いします。
（5）学校会場、公共会場にかかわらず、チームで出したゴミは、必ず自宅まで持ち帰るようご指導ください。
（6）組み合わせ抽選会後の会場変更は致しかねますのでご了承ください。